

2014年版住みよさランキング比較

	住みよさランキング					
	住みよさ総合	安心度	利便度	快適度	富裕度	住居水準充実度
河内長野市	211位	731位	39位	500位	321位	254位
大阪狭山市	61位	317位	39位	318位	195位	509位
箕面市	26位	643位	39位	16位	30位	663位
池田市	177位	647位	39位	233位	57位	719位
富田林市	501位	741位	39位	592位	303位	635位

○大阪狭山市、箕面市などと比較すると、住宅延べ床面積、持ち家世帯比率等で算出する住居水準充実度では河内長野市が上位にある。

○一方で、安心度、快適度、富裕度いずれも河内長野市が下位となっている。特にインフラや社会動態から算出する快適度、市の財政力や税収、市民の所得水準等から算出する富裕度での差が大きく、住宅開発が落ち着いている状況や、財政状況などが影響していると思われる。

○大阪狭山市が上位となっているのは、安心度で比較的上位となっており、病院や介護施設、待機児童数など、医療や福祉の面での充実度が高いことが影響していると思われる。

	採用指標
安心度	①病院・一般診療所病床数(人口当たり) ②介護老人福祉施設・介護老人保健施設(65歳以上人口当たり) ③出生数(15～49歳女性人口当たり) ④保育所定員数－待機児童数(0～4歳人口当たり)
利便度	⑤小売業年間販売額(人口当たり) ⑥大型小売店店舗面積
快適度	⑦汚水処理人口普及率 ⑧都市公園面積(人口当たり) ⑨転入・転出人口比率 ⑩新設住宅着工戸数(世帯当たり)
富裕度	⑪財政力指数 ⑫地方税収入額(人口当たり) ⑬課税対象所得(納税義務者1人当たり)
住居水準充実度	⑭住宅延べ床面積(世帯当たり) ⑮持ち家世帯比率

上記の指標について、偏差値を算出し、その平均を総合評価とし、順位を設定している。